3. 防災まちづくりの目標

1 - 目標年次

本構想の目標年次は、長期的な視点からまちづくりを進めることとして、概ね20年後の 平成34年(西暦2022年)とする。

2 - 地域の将来像

本構想では、目指すべき阿佐谷・高円寺地域の将来像を、次のとおりとする。

将来像

住宅地の落ち着きと商店街の賑わいが共存する 暮らしやすいまち

3 - 防災まちづくりの目標

上記の将来像の実現を目指し、防災まちづくりでは、次の3つを目標として掲げる。

目標 …災害に強く誰もが安心して暮らせるまち

大地震が起きても死者が出ず、火災が起きにくいまち 住民のコミュニケーションが豊かで、非常時にも助け合えるまち 高齢者や災害弱者に配慮し、老若男女、誰にとっても住みやすい環境が整ったまち

目標 …自然や環境を大切にする潤いのあるまち

手入れの行き届いた緑や水がまち中に多いまち 道路や公園などの公共空間を大切に利用するまち 自動車や自転車と上手に共存するまち

目標 …誇りと愛着を感じる魅力あるまち

関静でゆとりのある低層主体の住宅地 地域に密着した庶民的で活気のある商店街 歴史と文化(祭り、音楽、文学、飲食、ファッション等)を大切にするまち